

森里海と文化研究会

学生が「自然と人と」つながるコミュニティ

概要

- ・森里海連環学の理念に共感した学生を中心として、2023年10月に活動を開始
- ・さまざまな分野に携わる人が集まり、里山里海や森里海について一緒に考え、活動していく団体
- ・京大農学部学生が中心、他大生も含め50名程度が所属
- ・森里海連環学を広めていき、自然と持続的な関わりを持つ

(森里海連環学…森から海に至る様々な生態系の相互作用を生物や物質の視点から解明する一方、そこに育まれている人々の営みや文化も解析し、環境重視の自然とのつきあい方を考える統合的な学問領域(フィールド研HPより))

理念・目的

理念は

『全ての京大生に「自然」を考えるきっかけを。』

「つなぐ」をテーマに3つの目標を掲げています。

1. 現地での活動や学習会など通して、人と自然を「つなぐ」
2. 森里海連環学や里山里海をキーワードに、学生を中心としたさまざまな立場の人を「つなぐ」
3. 森里海連環学の意義や魅力を伝え、後世に「つなぐ」

「若い世代に、自然とつながる価値を伝えていきたい。」
そんな想いで活動しています。

活動内容

座学・交流・実地の三部門に分けて活動をしています。

学習会(火曜日)

人社系の書籍を中心に輪読会・議論会などを開催。

フィールド活動(木曜日)

里山里海の保全や活性化・生態系に関わる活動などを実施。
現地のみならず、里山創生の計画を作るなど内業もあり。

交流会(放課後に月2回+金曜昼休み)

さまざまな分野の人が一堂に会する交流会を実施。
放課後の交流会は、参加者がじっくり異分野交流する機会に。
料理が好きな会員が作る、絶品のご飯もあります。

遠方からの参加者向けに、一部活動はオンラインで実施しています。(Discordサーバー上での交流もあり。)

今後目指していく像

1. 森里海の象徴、発展となるような団体を目指す。

私たちは、森里海連環学を後世に伝えていくべき学問として考えています。「人と自然のつながり」というテーマを大切にして、その価値を後に伝えていきます。

2. 持続可能社会の実現に貢献できる団体を目指す。

「持続可能な社会とは何か」という問いに答えることは、非常に困難を極めます。他方で、地球環境の悪化はとどまることを知らず、喫緊の課題となっております。
森里海と文化研究会は、フィールド活動と座学の両面を通じて、たくさんの人がこの問いに関わっていきます。

3. 分野融合研究の礎になるような団体を目指す。

持続可能な社会を提案するために必要な、複数の分野を活用した研究・活動を行うためには、まず分野の異なる人同士と一緒に活動することが必要だと考えます。
森里海と文化研究会は、分野が交わる団体を目指します。

これまでの活動実績

2023年10月

設立・里山里海つながるフェスに出展

<https://fserc.kyoto-u.ac.jp/wp/blog/archives/36945>

2023年11月

フィールド研20周年記念式典シンポジウムに出展

<https://fserc.kyoto-u.ac.jp/wp/20thann>

2024年度

新年度が始まり、本格的にフィールド活動を開始

2024年8月

こども公園大学で小中学生向けワークショップを出展

<https://childrens-park-university.jimdosite.com/>

2024年11月

京都大学11月祭で参加型ワークショップを出展

<https://www.nf.la/project/5044>

お問い合わせ・参加はこちら

森里海と文化研究会は大学学部学年問わず、**新規会員や運営に携わるスタッフを大募集しております。**

一緒に「自然とつながる」価値を伝えていきませんか？

皆様のご参加をお待ちしております！

(右下フォームより受付中。)

Gmail: connective2cohho@gmail.com

HP: <https://researchcohho-kyodai.org/>

X: https://x.com/Research_CoHHO

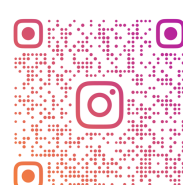
Instagram: https://www.instagram.com/research_cohho/



HP



X



RESEARCH_COHHO



入会フォーム